橋本地区公民館 つれもていこら

橋本市市脇
一丁目３番１８号
橋本商工会館２Ｆ
TEL　３４－２７５０
発行部数４，１５０部

11月 館主催事業案内

申込み：TEL 0736-34-2750 へ
申込み開始日：１１月４日（水）　９：００～

館主催事業の内容を一部変更または中止、もしくは延期になる場合があります。

『橋本♥ウォーキング』

講師先生のお話を聞きながら、地域を歩き、
地域の**ええとこ！**を見つけます。
今回は、下兵庫の利生護国寺と大和街道付近
を散策します。

１１月20日（金）10:00～
※雨天中止

集　合：利生護国寺　駐車場
（橋本市隅田町下兵庫 732）
講　師：大岡 康之 氏
参加費：３００円（拝観料）
定　員：１５名（先着順）
持ち物：飲み物・タオル 等



～大人のための体験教室～

簡単押絵教室

おめでた『福ひつじ』



型抜きされたパーツを布でくるんでつくる、かわいい押絵

12月 10 日（木）13:30～

講　師：前野 美保子 氏
場　所：橋本地区公民館　研修室
材料費：９５０円　　持ち物：はさみ
定　員：１６名（先着順）
締切日：１１月１８日（水）

乳幼児親子学級

☆ 初めての方も大歓迎！☆

子育て中の皆さん、公民館で一緒に遊びませんか？
季節のイベントを交えて、みんなで楽しみましょう。

ベリィーベリィー（対象：０～１歳前後・妊婦さん）
ぐぅー☆ちょき☆ぱぁー（対象：１歳前後～就園前）

『ぱくぱくパペット作り』
１１月25日（水）10:00～



場　所：橋本地区公民館　研修室
講　師：橋本市家庭教育支援チーム「ヘスティア」
参加費：１５０円（材料費）
持ち物：飲み物

健康一番体操



① 楽しくて役に立つ「健康よもやま話」
② 健康な身体作りのための体操

１１月24 日（火）13:30～

講　師：岸田 昌章 氏・岸田 和美 氏
場　所：橋本地区公民館　研修室
定　員：２５名（先着順）
持ち物：お茶・タオル・ヨガマット
参加費：無料

橋本市公民館合同事業

えほんをまんなかに。

よんだり、きいたり、ながめたり。“こうみんかん”で、えほんをかこんですごしませんか。

１１月26日（木）10:00～11:00

場　所：紀見地区公民館　図書室・ロビー
協　力：和歌山県立図書館
内　容：読み聞かせ、絵本の選び方のコツや
　　ポイントを学びます
定　員：３０名（先着順）
対　象：乳幼児の親子や図書に興味のある方
　　どなたでも

参加費：無料
申込期間：１１／4（水）～１１／22（日）
申込方法：二次元コードより
問い合わせ先：紀見地区公民館
　　橋本市橋谷１－１
　　☎　0736-25-5151



１１月の休館日：2 日・3 日・9 日・16 日・23 日・30 日

☆ 参加希望の方は、橋本地区公民館（0736-34-2750）へお申込みください ☆

♪うたごえ広場♪

『うたごえ広場』を開催します。
是非ご参加下さい♪

10月29日（木）13:30～



伴　奏：みんなの音楽室
（ 藤田 典男 氏 ＆ 藤田 悦 氏 ）
場　所：橋本地区公民館　研修室
定　員：３０名（先着順）
持ち物：飲み物
参加費：無料



～大人のための体験教室～

『にじみ絵を描こう』

水彩画の技法のひとつである「にじみ絵」に挑戦しませんか？　ハガキサイズに透明絵の具を使ってイラスト作品を仕上げます。

10月30日（金）13:30～

講　師：西岡 正琢 先生
場　所：橋本地区公民館　研修室
材料費：４００円
定　員：若干名



橋本ブロック主催『秋のハイキング』

「真田庵」「旧萱野家」「松山常次郎記念館」「慈尊院」等を巡り「紙遊苑」で紙漉き体験をします。

11月28日（土）9:00～16:00
雨天中止

行き先：九度山町
対　象：橋本ブロック管内の方
集　合：九度山町役場　駐車場（9:00）
持ち物：お弁当・飲み物（道の駅で昼食可能）
定　員：３０名
参加費：５００円
締切日：**１１月１８日（水）**
申込み：橋本地区公民館　☎0736-34-2750



菖蒲谷ブロック主催『グラウンドゴルフ大会』

参加者募集！

日　時：**１２月６日（日）9:00～**
予備日：１２月１３日（日）
場　所：神野々緑地芝生広場
対　象：菖蒲谷ブロック管内の方
（小学生以上の方も参加できます）
参加費：無料
持ち物：飲み物
締切日：**１１月８日（日）**



申込み：各地区の班長さん又は橋本地区公民館
☎ 0736-34-2750

第21回橋本市民グラウンドゴルフ交流会

結果発表（敬称略）

Aコース

順位	氏　名	館名
1位	大西　正次	紀見北
2位	和田勢伊子	紀見
3位	山本喜美子	紀見

Bコース

順位	氏　名	館名
1位	吉見スミエ	紀見
2位	**村木　弥生**	**橋本**
3位	**池田　清子**	**橋本**

※ ホールインワン賞は36名の方が達成されました。







和歌山県内文化財調査成果展 紀州のあゆみ２０２６

主に昨年度の和歌山県内の発掘調査で出土した遺物や写真パネルの展示、文化財建造物の保存修理事業の成果を紹介しています。

開催期間　令和８年１２月１３日（日）まで

会　場：橋本市郷土資料館　特別展示室
入場料：無料
問い合わせ先
橋本市郷土資料館
橋本市橋谷１－１
☎　0736-25-5150



主　催：和歌山県文化財センター

第７２回　伊都郡・橋本市公民館大会

～学びがつなぐ　地域の未来～

地域の絆を深め、文化や歴史を学び合い、心豊かなまちづくりをめざす大会です。
皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

令和８年11月29日（日）13:00～15:00（予定）



場　所：ゆずり葉体育館
（かつらぎ町下天野９２４-４）

記念講演内容
演題　世界遺産が育む地域の誇り
～天野の里から未来へつなぐ『祈り』と『学び』～
講師　丹生都比売神社　宮司　丹生 晃市　氏

大会プログラム
１３：００～　式典
１３：３０～　アトラクション
１４：００～１５：００　記念講演
主催　伊都郡・橋本市公民館連絡協議会
後援　かつらぎ町・かつらぎ町教育委員会

主催事業の様子

橋本のお寺と仏さま　～ええとこ♥橋本～　銭坂城の姫と織田秀信

















乳幼児親子学級　ベリィーベリィー　＆　ぐぅー☆ちょき☆ぱぁー

『消防訓練＆消防車見学』











『敬老の日』プレゼント作り









橋本地域共育コミュニティだより

《橋本小学校》



秋の深まりが感じられる季節となりました。11月は学校開放月間。日頃に増して地域の皆様や外部講師の方々と学びを深める活動がたくさんあります。皆様に橋本小学校の様子を知ってもらえるいい機会でもあります。どうぞよろしくお願いいたします。
※写真は運動会の様子です。地域の皆様、ご観覧いただきありがとうございました。







11月の主な行事予定

2	月	修学旅行(～3日)
4	水	6年生振替休業
5	木	就学時健康診断
6	金	ブッキー号　3年生　つるし柿体験
9	月	委員会活動　健全育成会との花植え交流会
12	木	縦割り班活動
14	土	伊都地方文化祭(～15日)
16	月	クラブ活動
18	水	6年生　がん教育
19	木	5年生　伊都地方小中合同音楽会
20	金	学校訪問
25	水	4年生　ふるさと学習 5年生　森林学習間伐体験
27	金	授業参観　橋小トーキングタイム 4年生　命を育む授業
30	月	委員会活動

《橋本中央中学校》

10月13日（火）から2学期が始まりました。1学期での反省と課題を踏まえたうえで、気持ちも新たにしてスタートを切っています。始業式では、毎日続けて頑張っていくことを1つ決めてもらっています。小さな努力でも続けることで、大きな力となることを実感して欲しいと願っています。

10月24日（土）の体育祭、そして11月には、笑顔満祭（校内文化祭）など、たくさんの文化的行事が校内および校外で開催されます。様々な行事をとおして、橋中生の更なる飛躍と成長を期待しています。

11月の主な行事予定

31	土	県新人大会＜野球部＞ 橋本市民病院フェスタ＜吹奏楽部＞
1	日	紀北ブロック代表決定戦＜女子バスケットボール部＞　県新人大会＜野球部＞ ふれあって！せいぶ＜吹奏楽部＞
4	水	第3回　進路説明会＜3年生＞
6	金	漢字検定＜希望者＞
7	土	県新人大会 ＜ソフトテニス・剣道・柔道・バスケ＞
8	日	県新人大会＜ソフトテニス・柔道・バスケ＞ 学文路地区公民館文化祭＜吹奏楽部＞
11	水	伊都地方耐久リレー＜市運動公園陸上競技場＞
14	土	15日　伊都地方総合文化祭＜各会場＞
18	水	笑顔満祭（校内文化祭）
19	木	伊都地方小中合同音楽祭（アザレア） ＜吹奏学部＞
20	金	命を育む授業＜3年生＞
22	日	「ふるさと誕生日」
25	水	出前授業（ストレスと上手に付き合う） 第2回学校運営協議会
26	木	2学期中間テスト発表
26	木	30日（月）　がん教育

展の会　春夏秋冬（十一月号）

てのひら

西前裕子



「先生、ありがとう」帰り際、あいさつすると、年配のドクターは、いつも、
「おう、また来いよ」と返してくれた。
木造の小児科医院の待合室は畳敷きで、親と子供がそれぞれの家庭ごとに座った。熱のある身体を、待合室の畳に預け、ひたすら順番を待った。
電子と名の付く機器はなかった。エコーもなかった。「どうしたん？」柔らかなドクターの声が、緊張を和らげた。
一人の診察時間は三十分以上。親に抱っこされてすわる患者を診て、うなずきながらドイツ語のカルテを作った。
高熱の身体は、診察室を出る時には熱を脱ぎ捨てた感じがした。どんなにしんどくても、彼に診てもらうと違う身体に入れ替わったような感覚になった。
聴診器で子どもの身体を聴き、てのひらで、つらい身体と対話してくれた。
寒い季節になると、彼は聴診器の、身体にあたる部分を自分の手のひらにつけて温めていた。ほんわか温かいまあるい部分を思い出す。
お腹の触診も、冷たさを感じたことはなかった。小さな患者が、えっちら、おっちらベッドへ上がる間にストーブの前で手を温めていたからだ。
便利な機器はなかったけれど、頼れる手を持った、優しいドクターがいてくれた。
何だかすっきりした身体に、
「また、来いよ」
と言われて、いや、来ない、元気でいる、と決心するのだが、どれだけお世話になったか。
ありがとう。おかげでわたしはここにいます。